

脱炭素社会の実現を目指して、若い力を結集 ～2026年度「WE DO KYOTO!ユースサポーター」に15名を委嘱～

- 京都府は、環境問題に関心の高い若者15名を、企業取材や啓発動画の作成、情報発信等を行う「WE DO KYOTO!ユースサポーター」に委嘱します。
- 6月10日に委嘱式を行いますので、取材をお願いします。

【日時】令和8年6月10日(水) 13:00～13:20

【場所】京都府公館 レセプションホール
(京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町590-1)

【内容】・委嘱状交付

- ・京都府あいさつ(京都府副知事 ^{すずき}鈴木 ^{かずや}一弥)
- ・WE DO KYOTO!ユースサポーター代表挨拶
(京都大学大学院 ^{ひらい}平井 ^{れおな}鈴音菜 氏)
- ・記念撮影



【受嘱者】京都産業大学 3名、京都精華大学 1名、京都先端科学大学 1名、
京都大学大学院 3名、近畿大学 1名、福知山公立大学 1名、
立命館大学 1名、龍谷大学 4名
(計15名 7大学・1大学院)

【出席者】7名(予定)

<その他>

取材いただく際は各社腕章の着用をお願いします

<参考：「WE DO KYOTO! ユースサポーター」の概要（平成29年度～）>

- 趣 旨 次代を担う若者たちがアイデアを出し合いながら、環境問題について学び、発信することで、脱炭素社会の実現に向けた府民の行動促進等を図る。
- 応募要件 府内に在住・在学・在勤する概ね18～25歳の若者で、研修等を通じて知識向上に努め、様々な活動に積極的に参加できる方
- 任 期 令和8年6月10日(水)～令和9年3月31日(水)
- 活動内容 ①環境保全の取組を行う企業・団体等への取材
②環境啓発動画の企画立案、撮影、編集
③環境イベント等への出展、SNS等を活用した情報発信 など

<参考：昨年度（令和7年度）活動実績>

○委嘱式



○KYOTO 地球環境の殿堂 国際会議・未来会議



○意見交換（京都大学）



○ラジオでの情報発信
（京都リビングFM）



その他活動例

- きょうと☆いきものフェス！2025 での運営補助
- 令和7年度秋 鴨川オオバナミズキンバイ駆除活動への参加
- 京と地球の共生府民会議第29回環境連続セミナーの聴講
- 京都エコロジー・フィールドワークへの参加
- 企業取材（斗々屋京都本店）
- 京都環境フェスティバルへの出展

【本報道発表に関するお問合せ】

総合政策環境部 脱炭素社会推進課 課長 原 TEL 075-414-4701
参事 岡山 TEL 075-414-4286



まゆまる